

ことばの
ひろば

ともだち



たいせつ

さんねんせい



一 三年生になったね。

口の形に気をつけて、よんでみてね。

かっこいいぞ、三年生

かっこいいぞ、

三年生

いもうと、おとうと

たくさんいるぞ

一年生は、かわいいぞ

入学してから

すぐだから

二年生も、かわいいぞ

この前までは

一年生

わたしら、ぼくらは、

三年生



何でもできるぞ

三年生

ともだち、たくさん

大切に

やさしく、やさしく

するんだぞ

べんきょう、そうじ、

がんばるぞ

はやね、はやおき、あさごはん、

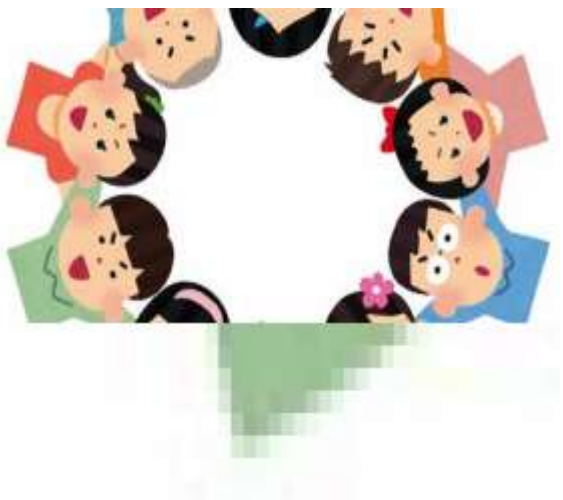
自分のことは、自分でできる

なんてったって

三年生

かっこいいぞ、

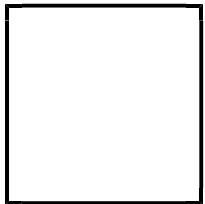
三年生



「かっこいいぞ、三年生」を よんだかな。

1 口の形に気をつけて、よんだかな。

口の形に気をつけて人は、◎を、ふつう
だった人は、○を、□の中につけましょう。



2 つぎの□の中に、

すきなところをうつしましょう。



--	--	--	--	--	--

☆ ていねいに書けましたか。

三 つぎのお話をよんでみましょう。
少し長いですが、がんばってよんで
くださいね。

花がさいいた金色の野原

秋が深まりました。広い
野原の草たちも、すっかり枯
れてしまい、薄茶色一色にな
りました。

寒い冬が、もうそこまで来
ています。草たちが残した種
だけは、その広い広い野原に
たくさん落ちていました。あ
ちこちに散らばって落ちてい
ました。



冬ふゆが来きて、冷つめたい風かぜが吹ふき始はじめました。風かぜは、だんだん激はげしくな
り、どんだん冷ひやたくな
りました。あちこちに散ち
らばっていた、たくさ
んの種たねの兄きょうだい弟だいたちは、
どこかへ飛とばされてし
まいました。



やがて、野原のほらは、真まっ白しろい雪ゆきでいっぱ
いになりました。野原のほらのうえに、深ふかい雪ゆき
が積つもったのです。野原のほらは、冷つめたい冷つめた
い地面じめんになり、何なにもなくなっ
てしまっ
ようです。地面じめんの中なかまで氷こおりが張はり、野原のほら
はかちこちになりました。

でも、かちこちの土つちの中に、たったひとつぶだけ、草くさたちが残のこした種たねひとつだけ残のこっていました。

草くさの種たねは、かちこちの土つちの中なかで、こおりつくような寒さむさをがまんしました。雪ゆきが積つもつた、何も見みえないような真まっ暗くらの土つちの中なかでも、がまんしました。ひとりぼっちで、がまんしました。



そうして、草くさの種たね、考かんえ
ました。「いつか、きつと、暖あたた
かい春はるが来くるよ。いつか、
きつと、まぶしい太陽たいように会あ
えるよ」と。



なみだがいっぱいですうになるときも
ありました。

さびしさで、心こころがいっぱいになると
きもありました。

そんなときに、草くさの種たねは、あたたかい
春風はるかぜと、まぶしい太陽たいようのことを思い出し
て、自分じぶんをはげますのでした。



さびしい日ひと、なみだ
がで出でそうになる日ひが、何なん
日にちも続つづきました。何日なんにちも
何日なんにちも続つづきました。



さびしさでいっぱいになったとき、も
う、がまんができなくなった
とき、草くさの種たねの目めに、光ひかりが
あたたつたように思おもいました。

草くさの種たねは、夢ゆめを見たのかと思おもいました。
でも、夢ゆめではなかつたのです。

その光ひかりは、冬ふゆの間あいだ
じゆう、ずうっと種たねを
はげましていた春風はるかぜと
太陽たいようだつたのです。春はる
風かぜは草くさの種たねをあたたか
くつつみました。太陽たいよう
は、草くさの種たねをせいいつ
ぱいに照てらしました。



草くさの種たねは、春風はるかぜにつつまれ、太陽たいようの光ひかり
をいっぱいに浴あびました。



種たねは、芽めを出だしました。
種たねは、葉はをのばしました。
種たねは、つぼみをつけました。



そうして、おお大きな大おおき
なももいろの花をはなさかせ
ました。ひとつの種たねから
咲いたとは思おもえないよう
な、おお大きな花をはなたくさん
たくさん咲さかせました。

みどりいろ 緑色の春風と、はるかぜ レモン色の太陽と、

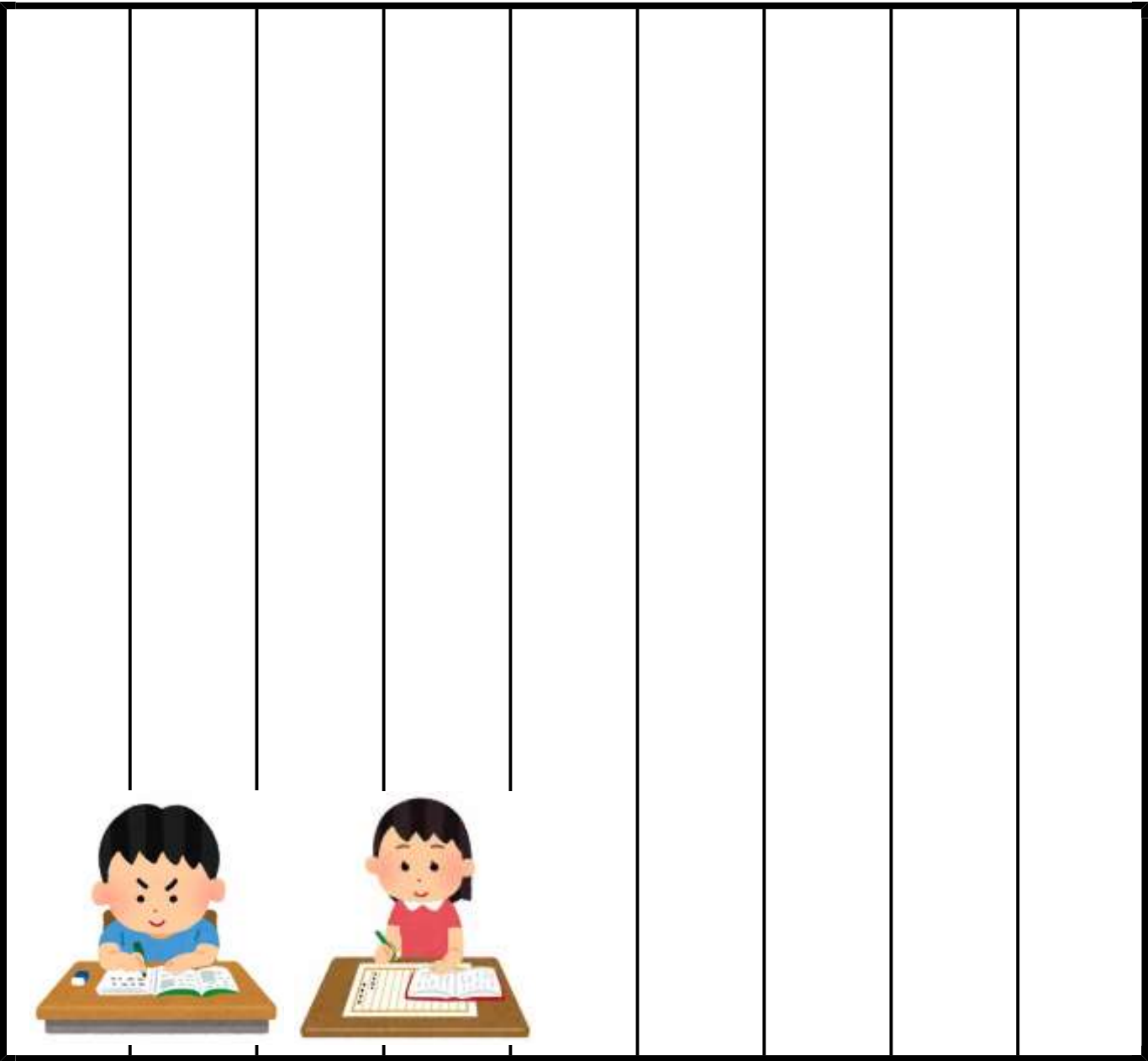
はな ももいろの花は、いつま
でもいつまでも、の 野原を
きんいろ 金色に染めていました。

みどり あなたにも、緑やレ
いろ モン色、ももいろ 桃色のまじった
きんいろ 金色の野原が見みえている
のでしょうね。



1 お話の中で、好きなところに線を引きましょう。

2 お話の中の、好きなところを書き写してみましよう。



3 こんどは、自分が好きなところの絵を
かいてみましょう。



きれいな絵がかけたかな。